

おおさか食品ロス削減パートナーシップ制度

食品ロス削減に積極的に取り組むとともに、消費者に対して効果的な啓発を実施する食品関連事業者等を後押し、さらに取組みを進めるため「おおさか食品ロス削減パートナーシップ制度」を創設（2018年度～）

○主な事業者
メーカー、レストラン、小売店、ECサイト運営
ホテル、NPO法人など



現在：29事業者

大阪府食品ロス削減事例集

家庭での食品ロス削減の取組を進めるため、市町村をはじめNPO等が、環境イベントや講習会などの機会に活用できる食品ロス削減事例集を作成（2018年度）

「食品ロスってなんだろ（知識編）」
「食品ロスを減らすコツ（実践編）」



家庭の食品ロス実態調査

家庭の冷蔵庫に着目し、食品の保管状況や冷蔵庫内の捨てられてしまう食品を把握するため、大阪府民を対象に実態調査を都道府県で初めて実施（2018年度）

リーフレット「今日からはじめる冷蔵庫革命」（2019年度）

- ・冷蔵庫に残りがちな食品や調味料を使ったレシピ
- ・買い物方法や冷蔵庫の整理方法を掲載

<レシピ協力機関>

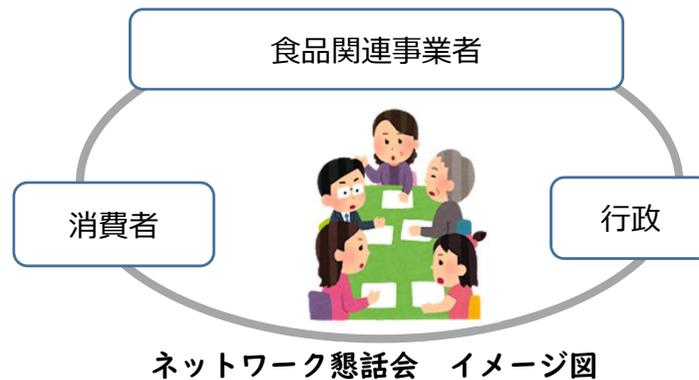
- ・公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
- ・西日本支部食生活研究会



フードバンクガイドライン

フードバンク活動に関わる関係者を支える包括的なツールが不足していることから、安全で透明性・信頼性の高いフードバンク活動を支援・促進するため、ガイドラインを制作。

- ・フードバンク活動に関わる関係者が押さえるべきルール・原則等について、国が提供する資料等を掲載（2020年度）



10月食品ロス削減キャンペーン

10月食品ロス削減キャンペーンの啓発ツール「のぼり、ポスター、デジタルサイネージ」を制作パートナーシップ事業者が通年の取組に加え、10月食品ロス削減月間での集中的な取組を実施10月30日「食品ロス削減の日イベント」を開催（2018年度～）



飲食店の食品ロス削減に向けた食べきりモデル実証実験

飲食店において、適量注文などの“食べきり”のPR、食べ残し料理の“持ち帰り”しやすい状況での食品ロス削減の効果を検証するとともに、課題を明らかにするため、「飲食店における食品ロス削減モデルの実証実験」を実施（2019年度）

- 実施店舗：実施店舗 6店舗
- 【愛知工業大学との共同調査を実施】
- 調査期間：2020年2月12日～25日



食品ロス削減に向けたアドバイザー派遣

食品製造事業者に対して、流通に関する専門的知識等を有し技術的な助言ができるアドバイザー（中小企業診断士、消費生活コンサルタント等）を派遣（2019年度）

派遣数：パン製造業、調味料、米飯等
7事業者

シンポジウム・セミナーの開催

毎回テーマを決め、具体的な事例紹介やディスカッションを行い、食品ロス削減の意識を高めるためのシンポジウムやセミナーを開催。（2017年度～）

2017年度シンポジウム「食の都・大阪でおいしく食べ切ろう」
2018年度シンポジウム「小売店、飲食店の取組み始動！」
2019年度食品ロス削減セミナー「マーケティングから見た食品ロス削減」

